

あまから手帖

鳴尾 甲子園 甲東園 西宮 苦楽園 凤川 芦屋 岡本 住吉 御影 六甲 宝塚

amakara techo
2016. June
定価800円

6

大人の愉しい食マガジン

阪神間の 力オ

山側・浜側の新店、
今津線の旬の店から、
御影公会堂食堂、
宝塚ホテルまで



＼100年目の／
話したくなる尼崎

小糸な天然温泉宿
港町の魅力を満喫

神戸のベイサイドに昨年12月にオープンした「神戸
みなと温泉 蓮」。オーシャンビューに天然温泉。
ライフ割など夜景と、港町神戸の魅力がたっぷり
詰まった和モダンの宿として話題を呼んでいる。



上右／宿泊者専用の「御食事処 ライブ割烹 万蓮」。カウンターで料理人が腕をふるう。左／ローストビーフは国産牛を使用。左／瀬戸内郷元からの直出し直送日本酒は5種類。1合1200円～、G700円～。中／「ハモもり」など、季節の小鉢も並ぶ。右／天ぷらは、エビや野菜、かき揚げなどを揚げたて。

●神戸市中央区新港町1-1 ② 各線三宮駅から⑨約5分 ⑧約20分 専用無料シャトルバスあり。専1泊2食付き(1室4名利用時の大人1名あたり)シーサイドデラックス15500円～、ハーバースイート19000円～。オーシャンスイート21000円～。※消費税・入湯税別。

サロンなどもあり、使いわけて楽しむのもおすすめだ。

さらに、この宿の一一番大きな魅力が「食」である。「御食事処 ライブ割烹 万蓮」は3階にあり、こちらも宿泊者専用。店内からは、ベイエリアの景観が一望でき、朝夕の食事をより一層華やかに彩る。

「ライヴ割烹」と謳っているように、料理人が目の前で寿司を握ったり、天ぷらを揚げたり。ローストビーフは大きな塊から切り分けてサービスされる。

総料理長の島さんはベラン日本料理人「季節ならではのお料理を少しづつ色々楽しんでいただきたい」と、手をかけて調理した品々を小鉢に丁寧に、彩りよく盛り付ける。テーブル脇に用意されたワゴンを使えば、料理を何度も取りにいかななくていいのも嬉しい。たくさん種類をテープルに並べて大満足のゲストの姿だ。

酒は地元・瀬戸内の酒蔵から、ここと蔵元でしか飲めない特別な5銘柄が用意されている。瀬戸の酒のきりとしと味わいは、地ものが多く使われた風味豊かな和食と相性抜群だ。

できたて、あつあつを味わい、羽釜で炊いたご飯に舌鼓。北野にある系列の「ル・バン神戸北野」のバンやデザートも種類豊富。趣向を凝らし、質にこだわった食事を満喫でき、またここで食事をするためには泊まりに来たいと思わせる。

海を身近に感じる非日常的な空間だが、関西圏なら思ひ立つたらすぐに行ける距離。「神戸で憩う」という新しい楽しみを見つけた。



上／10階の宿泊者専用の展望大浴場。ゆったりしたジャグジーも入浴。下右／源泉かけ流しの展望露天風呂付き特別室。ハーバースイート。左／「展望BAR REN KOBE」。カバーチャージなしで、酒類の価格も半値。酒の酒を使ったカクテル「瀬ごろ」900円がおすすめ。

五感を潤すベイサイドの贅沢時間

京橋を渡ると、期待以上にシックな突堤だ。そのひとつ、明治から大正時代にかけて造られた新港第1突堤は、誕生したのが『神戸みなと温泉蓮』だ。宿泊者専用の10階展望大浴場は、外海の表情もずっと眺めていくくなる。ふたつめの魅力が天然温泉だ。地下1150mから湧き出ているナトリウム・塩化物・炭酸水素塩温泉で、源泉かけ流し。宿泊客専用の10階展望大浴場は、外湯に浸かれば、目の前に広がる青い海と空を独り占めしている気分。あまりの気持ちよさに、時が経つのを忘れてしまう。温泉を出ると「展望BAR REN KOBE」が正面に。カウンターに座れば、ライトアップしたボートタワーに手が届きそう。神戸らしい夜景とオリジナルカクテルに酔いしれる。ここも宿泊客専用だ。

1階には、日帰り客も利用可能な広々とした露天風呂や岩盤浴、健康増進

ロビーに入ると、期待以上にシックな静か。宿泊は小学生以上、日帰り温泉の利用も中学生以上という大人の空間だ。宿の魅力のひとつは、シーサイドの展望である。90室の全てが60m以上(テラス含む)でオーシャンビュー。和モダンのすつきりしたインテリアで、部屋のどこからも景色が楽しめ、まるでリゾート地に来たかのよう。夕焼けや夜景の素晴らしい景色はもちろん、様々な船が行き交い、黄昏時から刻々と色を変え、月や太陽が昇る。

翌年12月、新しく生まれ変わった。そこには誕生したのが『神戸みなと温泉蓮』だ。豪華客船のごとく、ウォーターフロントでキラキラ輝いている。